

仙台市議会だより

sendai city assembly

第183号

平成30年

第4回定例会号

http://www.gikai.city.sendai.jp/

2019年(平成31年)2月発行

発行 仙台市議会

編集 仙台市議会広報委員会

TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



青葉神社透塼・中門



青葉神社本殿



青葉神社拝殿内

青葉神社の建物が国の登録有形文化財に登録されます

青葉神社は、仙台藩祖伊達政宗公を祭った神社です。明治時代に、仙台北端の北山に、東昌寺境内の一部を社地として創建されました。

文部科学省文化審議会は、平成30年11月16日に「青葉神社本殿」、「青葉神社中門及び祝詞舎」、「青葉神社透塼」、「青葉神社拝殿」、「青葉神社神饌所及び伝供廊」、「青葉神社旧愛姫社鞆堂」の6件を登録有形文化財として登録するよう、文部科学大臣に答申しました。この答申を受けて行われる官報告示を経て、文化財に登録されることとなります。(写真提供 仙台市教育委員会)

客引き行為等の禁止に関する条例を含む21件の議案等を可決

12/21	12/19	12/14 ・17・18	12/12・13	12/6
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・常任委員会委員長報告 ・議案の討論・採決 ・請願の討論・採決 ほか	・議案等の審査	・一般質問 22人	・代表質疑 6人	・人事案件 ・議案の提案理由説明

平成30年第4回定例会
会期日程

会派別所属議員

平成30年12月21日現在 ※定数55人、うち欠員3人

自由民主党										公明党仙台市議団					市民党仙台市議団																														
高橋卓誠	菅原正和	松本由夫	斎藤恒司	岡部俊充	庄司充男	高橋次郎	野田啓文	西澤啓彦	佐藤正昭	赤藤次彦	柿沼敏博	渡辺敏博	佐々木和子	佐藤幸雄	佐藤真由美	佐藤和子	菊地昭一	小野利久	小田島久美子	加藤美香	跡部和彦	鈴木啓一	橋本勇治	鈴木啓一	嶋中貴志	鈴木康	鈴木隆一	石川建治	相沢和紀	ひぐちのりこ	小山勇朗	アメリティー仙台	田村稔	佐藤わか子	村上かずひこ	渡辺敬信	沼沢しんや	市民ファースト仙台	柳邦彦	木村好彦	安孫子雅浩	小野寺健	加藤けんいち	みどりの会	平井みどり

年頭のあいさつ

市民の皆さまに新春のごあいさつを申し上げます。
 昨年は、豪雨や地震など、自然災害が多発した年でした。
 本市では、東日本大震災の経験や知見を生かして、職員派遣などの被災地支援を行い、本市議会でも、豪雨被災地にお見舞金をお贈りしたところです。
 その東日本大震災の発生から、間もなく8年が経過しようとしています。この間、ハード面の復興は着実に進んできましたが、新たな地域コミュニティ形成の支援や、被災された方々の心のケア等については、引き続きしっかりと取り組んでいく必要があります。
 また、いじめ防止や市立学校へのエアコン設置といった喫緊の課題だけでなく、間近に迫る人口減少社会を見据えた、持続可能なまちづくりについても、検討を進めていかなければなりません。
 折しも、本市では、目指すべき都市像と今後の施策の方向性を示す、新しい総合計画の策定が始まりました。本市議会でも市民の皆さまの声を耳を傾けながら、活発に議論を展開してまいります。また、これからの議会の機能を十分に発揮し、仙台のさらなる発展と、皆さまの安全・安心な暮らしを実現するため、力を尽くしてまいります。
 皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます、年頭のごあいさついたします。
 仙台市議会
 議長 斎藤 範夫
 副議長 菊地 昭一

主な議案の紹介

- 平成30年度補正予算
- 〇一般会計(主な補正項目)
 - 本定例会に提案された「客引き行為等の禁止に関する条例」に併せ、客引き行為等の禁止に要する経費701万4千円を追加するもの
 - 国の平成30年度第1号補正予算に伴う補助事業認定決定見込みにより、小中学校等の普通教室等へ空調設備を設置する経費133億7823万6千円を追加するもの
- 〇客引き行為等の禁止に関する条例
 - 魅力と活力のある安全で快適な街の実現に資するため、客引き行為等の禁止に関し必要な事項を定めるもの
- 人事
 - 〇人事委員会の委員の選任
内田 正之
 - 〇監査委員の選任
須藤 裕州

自由民主党

やしろ 美香 議員

市立学校へのエアコン設置は
確実なスケジュール管理を

問 市立学校へのエアコン設置は、設置箇所が多数に上り、平成31年夏までの完了に向け確実なスケジュール管理が必要。工事期間が限られ、平日に教室内でのごみも発生し得る。早期整備に向けた今後の進め方、見直しを伺う。

答 設置工事については、複数の学校をグループ化する等の工夫

により、早急かつ効率的な発注を行う。また、学校とも十分協議し、教育活動への影響を最小限に抑え、安全にも配慮しながら工事の円滑に進むよう検討する。

**客引き行為等の禁止に関する
条例の実効性の確保**

問 条例の実効性を確保するためには、本市が十分な体制を整備し、責任を持ってパトロールや取り締まりを行うことが必要。今後の体制整備や禁止区域内の町内会等との協力の在り方、警察との連携について伺う。

答 警察官OBの採用を県警と協議しており、立ち入り調査の積極的な実施等、県警と連携を密にしながら取り締まりを行っていく。また、禁止区域内の町内会等と連携した継続的な啓発活動は大変重

要。ご協力いただく内容は町内会等と丁寧な協議を行い、その意向を踏まえたものにしていきたい。その他の主な質疑項目

- 災害救助法改正による権限移譲
- いじめ防止条例
- 仙台版奨学金返還支援事業
- 作並小学校統合に係る保護者や地域との話し合いの状況等
- 県の障がい者医療費助成制度の対象者拡充を踏まえた本市の対応

昨年12月に行われた、違法な客引き行為への注意などを呼び掛けるパレード

公明党

小田島 久美子 議員

発達障がいへの
理解促進について

問 保護者等が子どもの発達の特性への理解を深め、他の保護者とともに心を砕き、常に相談し合える「交流の場」の確保が必要と考えるが所見を伺う。また、発達の特性に対する社会の理解の水準を高める施策について伺う。

答 保護者が子どもの行動や特性を理解し肯定的な視点で接する

ためのペアレントプログラムの導入に向け準備を進めている。また、市民向けの各種セミナーなど、きめ細かな啓発の実施により市民理解が深まるよう努めていきたい。小中学校等約3900室への
エアコン設置について

問 エアコン設置は、県内の他自治体と同時期に発注が行われる。設備業者が不足する事態への対応と地元企業が受注できる発注方式を考える必要があるが見解を伺う。

答 市内の設備業者の団体等と意見交換を行いながら準備作業を進めている。できるだけ早期に設置できるように効率性を考えつつ、地元企業が受注できるように分割発注を行うなど工夫していきたい。その他の主な質疑項目

○学生や中小企業を支援する奨学

金返還支援事業について

- 命を守る防災につながる、想定外を想定するための適切な情報提供
- 実効性のあるいじめ防止条例を
- 客引き行為等の対策に地元商店街への防犯カメラ増設の支援を
- 商業施設等への期日前投票所設置
- 放課後等デイサービス事業支援
- 放課後児童支援員の人員確保
- 児童クラブサテライト室の拡充
- 解体撤去が必要な公有施設

早急なエアコン設置を(写真はガス式エアコンの室外機)

代表質疑

アムニティ台

沼沢 しんや 議員

仙台版奨学金返還支援事業の
将来的な可能性

問 仙台版奨学金返還支援事業の事業期間は、3年間の政策的効果の検証だけでなく、事業の将来的な可能性も考慮して検討すべき。

答 現下の地域経済においては、地元中小企業の人材確保と若者の地元定着が喫緊の課題であることから、まずは3年間注力すべきと考えた。この事業期間中に、企業

や学生の意見も伺いながら、中小企業の人材確保の状況や本事業の利用実績等を把握、検証し、事業のその後の在り方を検討していく。不登校対策の充実を

問 当局の不登校対策への真摯な取り組みは認識しているが、不登校の児童生徒は増え続けている。不登校は要因が多岐にわたり簡単に解決する問題ではない。施策の検証等さらに議論を深めるため、不登校対策検討委員会を来年度以降も継続し、対策に取り組むべき。

答 不登校対策の現状や課題を踏まえた不登校対策検討委員会の提言や、これまでの議論を施策に反映できるよう検討を進める。施策等の検証を行う必要から、委員会を継続する方向で考えている。

その他の主な質疑項目

- 市長の思い描く仙台の都市像
- 医療・健康分野におけるクロスセクターの取り組みを進めるべき
- 学校へのエアコン設置には、防災上の観点からLPガス式方式
- ヒートポンプ導入の検討を
- 客引き行為等禁止条例の周知
- 学校における主権者教育
- 消費増税後の学校給食への対応
- 「平成」に対する市長の所感

主権者教育の推進を(若者と議員との交流会「Voters Cafe」の様子)

本 目 共 産 党

庄司 あかり 議員

奨学金返還支援事業について

問 奨学金返還支援事業は、認定を受けた中小企業に就職した若者に対し、入社後3年間、奨学金返還を支援するものだが、中小企業が認定を受けるには、当該事業の基金に支援額の半額を寄付する必要がある。寄付の要件を無くし、より多くの若者や中小企業が活用できる制度にすべきと考えるが、いかがか。

答 奨学金返還支援事業は、認定を受けた中小企業に就職した若者に対し、入社後3年間、奨学金返還を支援するものだが、中小企業が認定を受けるには、当該事業の基金に支援額の半額を寄付する必要がある。寄付の要件を無くし、より多くの若者や中小企業が活用できる制度にすべきと考えるが、

中小企業の経営者からは、本制度創設に賛同する意見が多く、寄付も負担できる内容と聞いている。なるべく多くの中小企業に参画していただき、その上で制度の利用状況を見ていきたい。

問 熱沢地区のコミュニティバス「のりあい・つばめ」は、2019年には2回目の試験運行に進む。本格運行への補助制度を早く示すべき

答 2回の試験運行の結果を検証し、他都市の事例なども参考としながら、実証運行前までに、本格運行に向けたプロセスや補助内容を検討していく。

その他の主な質疑項目

- 市立学校へのエアコン設置は地



1回目の試験運行を目標達成で終えた「のりあい・つばめ」

社 民 党

相沢 和紀 議員

学校におけるエアコンの
有効活用と経費削減策

問 エアコン設置には多額の整備費を要する。既存の暖房設備に代えての活用と、基本料金を含めた運転費用等の削減を求める。

答 既存の暖房機器は使用しない方向で検討を進める。また、運転費用の削減も大きな課題であるため、適切な温度管理の徹底や使用方法の工夫など、さまざまな方

策について検討していく。バス運転手確保に向けた
職員採用等の努力を

問 全国的にバス運転手の確保が困難となっている。市民の足が確保できない状況にならないよう、バス運転業務を委託している事業者も含め、職員確保にどのように対応していくのか伺う。

答 これまでも採用方法に工夫を凝らしてきた。委託事業者も職員の定着や確保に力を入れている。今後も身近な交通手段としての役割を安定的に担えるよう取り組む。市街地内の農業用水路の
雨水対策への活用

東部ほ場整備事業が完了すると市街地内の農業用水路はその機能を失う。当該水路を雨水対策



バス運転手の確保が課題のバス事業(写真は仙台駅前バスプール)

市民ファースト台

安孫子 雅浩 議員

本市総合計画の
策定に必要な観点

問 新たな総合計画の計画期間には、外国人との共生等、多様な価値観や考えを受け入れる社会づくりが始まると考える。これらが本市の活力となるダイバーシティ仙台の構築について、所見を伺う。

答 本市の活力の維持向上のためには、多様性を認め合い、互いの価値観を尊重し、市民一人一

人が活躍できる地域社会の実現が重要。新たな総合計画の議論も踏まえながら、増加傾向にある外国人や、地域の方々が安心して生活できる環境づくりに努めていく。本市独自の
「仙台自分づくり教育」の充実

問 いじめ防止に努める一方で、将来の健全で自立した市民を育て「仙台自分づくり教育」を進め、挑戦意欲や自己肯定感の低下、コミュニケーション能力の不足を補う「たくましく生きる力育成プログラム」の取り組みにさらに力を入れるべき。

答 昨年度に引き続き、自己肯定感を高める授業プラン等の実践に取り組んでいる。今後想定される変化の激しい社会の中で、児童生徒がしっかりと自立し、たくま

しく生き抜くために必要な能力を育むため、プログラムの充実・深化を図ってきたい。その他の主な質疑項目

- 高齢者の生涯現役を支える長期的視点に立ったプランづくり
- 小中学校等へのエアコン設置工事における課題
- 市民の命に直結する水道事業に対する行政の責務
- ベガルタ仙台は経営の自立を



設立25年を迎えるベガルタ仙台(©VEGALTA SENDAI)

常任委員会 審議の概要

平成30年12月19日開催

委員会に付託された議案等の番号を各常任委員会名の隣に記載しています。また、各議案等名は4面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。

「○」は付託議案に対する質疑項目「」はその他の報告事項等

総務財政委員会

付託された6議案のうち、第120号議案は賛成多数で、その他5議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。付託された2件の請願は、起立採決の結果、不採択とすべきものと決定しました。

○宝くじの収益金の使途について

健康福祉委員会

付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

- ・(仮称)自殺対策計画中間案における若年者の自死原因の分析
- ・いじめ等による自死案件に係る庁内の情報共有と国のガイドラインに基づく対応について

都市整備建設委員会

付託された5議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

- 荒浜地区に整備される避難の丘に、避難者を収容する建物や備蓄物資などの設置を検討すべき
- 八木山動物公園駅前駐車場の利用状況と指定管理者の選定経過

市民教育委員会

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

- 客引き行為等の禁止に関する条例における客待ち行為の定義、県の条例や風俗営業法との整合性
- 普通教室等へのエアコン設置に係る設計施工の発注の進捗状況

経済環境委員会

付託された第125号議案は、全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

- 旧西田中工場の概要と建物解体スケジュール
- 解体作業期間中の敷地境界線における大気汚染濃度測定の実施
- 解体工事に伴う住民説明会の実施

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

●コンセッション方式 (注1) (2面6段)

●クロスセクター (注2) (3面3段)

●ダイバーシティ (注3) (3面4段)

●X・TECH (注4) (3面3段)

●RPA (注4) (4面1段)

●SBLL (注7) (4面4段)

●フレイル(注6) (4面3段)

別、年齢、障害の有無、性的指向などにこだわらず多様な人材を生かし、最大限の能力を發揮させようという考え方のこと。

●RPA (注4) (4面1段) Robotic Process Automationの略で、定型的なパソコン操作をソフトウェアにより自動化することをいう。人件費の削減や業務の正確性・効率性の向上などのメリットがあると考え、働き方改革への活用が期待されている。

●総合区 (注5) (4面2段) 政令指定都市が、行政区の役割を拡充するため、行政区に代えて設置できる区のこと。総合区長は議会の同意を得て市長が選任し、区職員の任命権や予算に対する意見の具申権を有する。区長権限の拡大により、地域の実情に合ったよりきめ細かな行政サービスが提供できるとされる。

●フレイル(注6) (4面3段) 日本老年医学会が提唱した概念で、加齢により運動機能や認知機能等が低下した状態のこと。健康な状態から要介護状態へ移行する中間段階を指し、適切な支援により生活機能の維持・向上を図ることができるとされる。

●SBLL (注7) (4面4段) 仙台市地域防災リーダー(Sendai Bousai Leader)の略。平成24年度から本市独自の講習カリキュラムに基づき養成が行われており、合計659名(平成30年1月時点)が活動中。地域に根差した自主防災活動を推進する役割を担っている。

●デンマーク式自転車教育 (注8) (4面5段) 自転車ゲームを通じてバランス感覚や交通ルール等を楽しく学ぶ、デンマーク発祥の取り組み。

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。22人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

高橋 卓誠 議員

問 保育施設等の利用調整を行うための指数は、保護者の実情に合わせ見直すべき。
答 いろいろな面で改良を加えながら取り組んでいく。

問 既設保育施設の老朽化に対する補助や支援策を
答 保育無償化への本市の対応
○全庁で旧さくら野問題対応を

佐々木 心 議員

問 ヘルプマーク配布場所を所管を越えて拡大するべき。
答 配布拡大に向け、市立病院や交通局へ説明を始めた。

問 障害者に合理的配慮を提供する事業者へ費用の助成を
答 「ジョジョの奇妙な冒険」のフルラッピング車両導入を

わたなべ 拓 議員

問 業務の省力化・効率化に向けAIやRPAの積極的導入を
答 教員の業務分別で多忙解消を
○アーチル常勤医配置後のアウトリーチ実績と待機期間短縮

問 中小企業の放射光施設活用策
答 ファーウェイ、ZTE等の機器排除で情報の安全確保を
○少数民族の人権侵害とパンダ

菅原 正和 議員

問 再犯防止推進計画の策定について市長の考えを伺う。
答 罪を犯した方が真の更生を果たすため、国をはじめ関係機関と連携した取り組みが必要。保護司の方々の意見もいただき計画を策定していく。

○小中学生を地域防災の担手に養成する仕組みづくり
松本 由男 議員

○次期総合計画の策定に当たり重視すべき項目
・「大区役所制」から「総合区制」への移行
○地域公共交通と都市づくり

問 青葉区役所、勾当台公園、定禅寺通等を含む市役所本庁舎周辺エリア全体の戦略的開発ビジョンを策定すべき。
答 民間活力導入も検討し、持続的な活力と交流を生み出すまちづくりを意を用いる。

跡部 薫 議員

○里親と社会的養育の取り組み
○幼児教育無償化の具体策
○各都市が相互理解を深め、同じ方向を向いた東北連携

橋本 啓一 議員

問 区役所機能強化のための職員のやる気と資質向上の方策
答 元プロスポーツ選手の活用
○ライブラリーパークの今後

西澤 啓文 議員

問 青葉通のまちづくりに主体的に取り組もうとしていく地元と積極的に連携すべき。
答 地域とともににぎわいと活力ある都心の再生に取り組む。

赤間 次彦 議員

問 空港・港湾担当部課の設置
答 人口流出の抑制に加え、人口増加に向けた政策の推進を
○団地再生には住民のまちづくりへの参加意識醸成が重要

○超過課税や法定外目的税に
関して県と十分に協議すべき
渡辺 博 議員

○許認可事務の適正な執行に不
断の改善と職員的能力向上を
○安全安心の確保に向けた屋外
広告物の適正管理と市民協働

問 積極的にSDGsに取り
組む姿勢を市民へ示すべき。
答 理念を踏まえ持続可能な
まちづくりを市民と進めていく。

公明 党

○三市連携での新たな観光振興
○災害に備えるマイ・タイム
ラインを導入・普及すべき

佐藤 和子 議員

問 風疹予防接種費用の助成と
個別勧奨等による周知強化
○発達に特性がある児童生徒
への支援として、巡回型通級
指導の充実と就学先に関する
柔軟かつ丁寧な相談対応を

問 今後急増する外国人の
119番通報における多言語
対応の取り組みについて伺う。
答 職員の英語対応研修を
行っているほか、三者間同時
通訳の導入等の検討を進める。

問 特別支援学級在籍児童生徒
の災害時の避難場所確保
答 特別支援学級在籍児童生徒
の災害時の避難場所確保

問 合同火葬したペットの
遺骨・灰は、葛岡やいずみ霊
園内の一定の場所に埋葬すべ
き。
答 全ては難しいため、一部
を納骨堂に納め、慰霊してい
る。

問 命を扱う物事の表記への配慮
○動物管理センターでの慰霊
○ペットの葬送に関わる斎場
と納骨堂の所管の一元化

日本共産党

○一番の原子力防災は原発廃
炉だが、事故発生も想定し
た地域防災計画とすべき

問 豪雨災害に備え、川底にた
まった土砂や樹木の除去を
○J R貨物駅移転に伴う内水
対策を県と事業者に求めよ

問 小規模災害への支援策創設
○S B Lの支援と募集枠拡大
○市営住宅空き住戸の修
繕数を増やして積極的な募集を。

問 着実な住戸の改善や修繕
等を進め、早期募集につなげる。
○国が自治体負担とする共用
廊下の照明器具等の更新に
ついて、自治会へ周知せよ

問 化学物質過敏症患者が
安心して過ごせる公共施設づ
くりを進めるよう求める。
答 害虫駆除剤の定期散布
をやめた仙台文学館の事例を
参考に、各施設に周知を図る。

石川 建治 議員

○化学物質過敏症の周知啓発
○デンマーク式自転車教育等
年齢に応じた自転車教室を

問 幼保無償化に伴い、待
機児童解消、認可保育所整備
保育人材の確保、保育の質向
上等の課題を踏まえた対策を。
答 保育基盤整備や保育人

材の確保等、ハード・ソフト両
面の施策を総合的に推進する。
○主要農作物種子法廃止の課題
○自由貿易拡大と農業経営

問 いじめ問題の初動対応に有
用な家庭訪問を、市内全
ての小学校で実施すべき
○ホテル等の食品廃棄物のリサ
イクル処理施設への搬入推進

アメリニティー仙台

○独居高齢者のごみ出し支援を
○イクスカへの機能付加の検討
○地元中小企業から若手起業家
への逆プレゼン機会の創出

問 発達障害の早期発見に
有効な5歳児健診の導入を。
答 関係機関と連携し、導
入が可能かどうか検討する。

市街化調整区域の規制緩和を
市民ファースト仙台
加藤 けんいち 議員

問 奨学金返還支援事業は、
事業を継続しながらの検証も
可能。事業期間を延長すべき
答 制度を利用した企業や
就職者の意見等を踏まえ、効果
を検証し、総合的に判断したい。

みどりの会

○小学校卒業式の服装について
○地下鉄駅内宅配ボックス増設
○パンダ導入の是非と現況

問 ごみ屋敷問題の相談窓
口はどの部署になるのか。
答 各区の区民生活課である。
問 市要領における高優賃
の家賃補助期間延長規定の削
除は周知徹底を図るべき。

会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数							採決結果
	自由民主党	公明党 仙台市議団	日本共産党 仙台市議団	市民ファースト 仙台	アメリニティー 仙台	市民ファースト 仙台	みどりの会	
補予算案 一般会計(第3号)[117] 企業会計 ・自動車運送事業(第1号)[118]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例制定案 客引き行為等の禁止に関する条例[119]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[120]	○	○	×	○	○	○	○	可決
その他議案 市長等の給与に関する条例[121]、職員の給与に関する条例等[122]、個人番号の利用に関する条例[123]、市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例[124]	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件[125~127]、工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[128]、指定管理者の指定に関する件[129~132]、当せん金付証票の発売限度額に関する件[133]、市道路線の認定及び廃止に関する件[134]	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案 人事委員会の委員の選任に関する件[135]、監査委員の選任に関する件[136]	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願 第1号請願 国に「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める件 第2号請願 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める件	×	×	○	○	×	×	×	不採択
議員提案等 議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対